

岡山東 週報



2019-20年度 国際ロータリーテーマ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

国際ロータリー会長

マーク・ダニエル・マローニー

2019-20年度 岡山東RC 活動方針

『~把手共行~、ともに楽しいと実感できるロータリーを!』

岡山東RC 会長 藤岡千秋

会長	藤岡千秋	幹事	貝原明宏
会長 エレクト	諸國眞太郎	副幹事	松本崇
		S.A.A.	大西直規
副会長	佐々木篤	副S.A.A.	菅野正則



岡山東ロータリークラブ

国際ロータリー 第2690地区 第9グループ
事務所 / 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 木材会館4F
TEL. 086-222-9590 FAX. 086-224-4288
http://www.okayama-higashi-rc.jp/ E-mail oke@ok6rc.jp

例会場 ● 岡山プラザホテル 〒703-8256 岡山市中区浜2-3-12 TEL.086-272-1201
例会日 ● 木曜日 12:30~13:30

2020.2.20 第2458例会

No.2291

▶本日のプログラム

「笑いある人生」

赤磐ロータリークラブ会長 雷門喜助 様

2月27日のプログラム

「ネグレクトについて(仮)」

井上英雄 会員

例会報告 (2/13)

出席報告

会員数 101名(内出席免除者14名)
出席者 85名(内出席免除者出席11名)
出席率 86.73%(前々回訂正後出席率89.90%)
ビジター 0名

お食事

ローストビーフ、野菜サラダ、スープ、ライス

会長挨拶

皆様、こんにちは。本日も多くの会員の皆様のご出席をいただきありがとうございます。

さて、12月に中国湖北省武漢にて新型コロナウイルスが発症し、3ヶ月になろうとしております。当初は、SARSの感染より軽視されており、SARSの致死率は9.4%、新型コロナウイルスは4%と言われておりました。今現在の数字として、感染者4万5千人を超え、死者においては、その猛威は収束することなく、1千3百人を超えております。若干衰えたということが言われておりますが、まだ見えていないようです。発症当初は、簡単に考えていたようですが、初期対応を誤ったこともあり、今日のような世界を震撼させることになっております。2月になって発生した、ダイヤモンドプリンセス号は、当初批判もありましたが、日本政府の水際での対応について、全員を隔離し、検査という処置をし、今更ながらその判断は誤ってなかったと思います。現在、乗客乗員において、174名の陽性がでておりますが、その対応を速やかにやっております。これを誤った判断で、全員下船していたならば、今頃どのようになっていたのかと思うと恐ろしくなります。しかし、今朝のニュースによりますと、武漢より第1便で帰国し、ホテルに滞在していた日本人は、再検査の結果、全員が陰性で帰宅され、これから、第2,3,4便も、逐次検査の結果により帰宅されるという明るいニュースもでております。最も身近な感染症である、インフルエンザの例を見ますと、米国にて、年間2千万人発症し、約1万2千人の方が亡くなられております。コロナウイルス以上の規模ですが、インフルエンザは真新しいものでもなく、このあたりからさほど騒がれてないのかもしれない。

3月に行われる予定でした、日台ロータリー親善会議も延期になっております。当岡山での感染は、現時点ではありませんが、御仕事関係でいろいろ移動されることも、多々あると思いますが、充分お気を付けられますようお願いいたします。空気感染より、接触によるものが大であり、手洗いを厳重にしてくださいませうように。

幹事報告

1. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より、確定申告用領収証が届きましたので、「領収証」と「申告に際しての注意書」をポストイングしております。よろしくお願ひいたします。
2. 小林孝一郎会員の住所等をポストイングしておりますので、会員名簿にお貼りください。
3. 他クラブ週報を回覧いたします。

次年度幹事報告

1. 本日、3月12日に開催されます次年度第1回被選理事会開催の案内をポストイングしております。
2. 2020-21年度理事および役員、委員会編成表をポストイングしております。

委員会報告

●ゴルフ同好会 平井真也 親睦活動委員会 副委員長

本日、ゴルフ同好会「レベルアップ例会第2回」の組合せをポストイングしております。開催日時は2月24日(月・祝)、会場はたけへの森ゴルフ倶楽部、集合時間は8時30分となっております。お間違えのない様ご参加お願ひします。

●青少年奉仕委員会 宗森秀成 委員

本日、岡山市ジュニアオーケストラ創立55周年記念演奏会の御案内をさせていただきます。3月29日(日)12:30開場、13:30開演で岡山シンフォニーホールで開催されます。ご来場される会員の方は事務局に連絡をいただければ2名まで参加できますので、事務局にご連絡下さい。

●広報委員会 富山直司 委員長

「ロータリーの友」2月号のご紹介をさせていただきます。
(横組み記事)

「特集 ようこそ、島へ!」: 数ある島のロータリークラブの内6島のクラブについて活動内容と島の魅力についての特集記事(8ページ〜) 隠岐西郷ロータリークラブ及び小豆島ロータリークラブの活動報告掲載

「特集 平和構築と紛争予防月間」: 広島・長崎から平和を伝える(16ページ〜)

インターアクトとして活動する高校生の取り組みとロータリーフェローとしての取り組みについて
よねやまだより: マレーシア米山学友会(30ページ〜)

(縦組み記事)

講演記事「聞こえる世界から 聞こえない世界へ そして共に生きる社会へ」: ユニバーサルデザインとバリアフリーについて(4ページ〜)

この人訪ねて: 那須隆男さん(大宮シティロータリークラブ)世界の気象観測を支えるゴム気球について
ロータリーアットワーク: (22ページ〜)

2月13日のプログラム

「一隅を照らす～あなたも私も平和のひとかけら。」

公益財団法人 YMCA せとうち
代表理事・総主事
太田直宏 様

我々の落書き消し活動の背景をお伝えします。私たちが問題にしている落書きは、油性のスプレーやペンキなどの塗料を他人の壁に無断で吹き付ける破壊的犯罪行為、「グラフィティ」という落書き犯罪行為です。横文字で他の言葉に偽装される場合もあります。これは器物損壊罪や建造物損壊罪の刑法犯にあたります。グラフィティといわれる落書き行為を放置すると、比較的大きな都市の中心市街地が全滅する場合があります。

例えばこのような落書き犯は、小さな店舗や高齢者・独居者の居宅などに集中攻撃し、グラフィティ間での隠語でそれとわかるような落書きでターゲットにしています。実際に私の娘の通った小学校校区でも、PTAが中心になって学区内の地域の落書き調査や消去活動を行い、いかに自分たちを取り巻く状況が悪いかを思い知らされました。

岡山では、巨大な猥褻落書きが書かれたことがきっかけで2002年に「岡山中心市街地落書き調査隊」が結成され、市民の有志が落書きをみんながペンキにまみれてでも消す活動が始まりました。この「落書き一斉消去」は、今は東京の下北沢や大阪の心斎橋筋・アメリカ村など全国で展開されています。広島原爆慰霊碑に赤ペンキをかけた学生の所属大学は、毎年、広島への平和学習をしていると聞いています。今



回、岡山でも岡山中央中学校区で実施する予定で、4月11日に実施しようと考えており、岡山中央中学校の生徒会から自発的に声が上がっているのを待っている状態です。

(以下太田様による事前原稿より引用。)

一隅を照らすという言葉があります。「一隅」とは今あなたや私のいるその場所のこと。家庭や職場など、自分自身が置かれたその場所で、愛を実践し、明るく光り輝くことのできる人こそ、何物にも変えがたいと感じています。自分のためばかりではなく、誰かのしあわせを求めていきたい。ひとりが光れば、誰かも光る。そんな小さな光が集まって、日本を、世界を照らすのではないのでしょうか。



西大寺会陽「少年はだか祭り」(2/15)

2月15日(土)午後3時半より「第49回少年はだか祭り」が、西大寺観音院本堂前において行われました。これは「西大寺会陽」の幕開けを飾る行事として、少年達の健やかな成長を祈念して行われるもので、県内外から多数の男子小学生が参加。我が岡山東 RC も協賛して、藤岡会長、貝原幹事、大西 S.A.A. 始め16名が参加しました。

本堂前に集まったまわし姿の小学生たちに、櫓上から小学1～2年生には宝もち、小学3～4年生には10本の五福筒、最後に小学5～6年生には坪井住職から和紙に包まれた2本の宝筒がそれぞれ投下され、歓声を受けて身体をぶつけ合い裸の群が激しく揉み合う争奪戦が繰り広げられました。今年は暖冬で、寒くなくしっかりと参加した会員も観ることができてよかったです。

なお、我が岡山東 RC には、青少年奉仕活動として20年以上に亘って協賛すると共に、少年はだか祭りに使う2本の宝筒を奉納・保管するための「厨子」を、平成28年西大寺観音院本堂に奉納し、保管されております。

[文章提供：高橋憲志 青少年奉仕委員長・若林宣夫 会報委員会委員]



